



The Northern Lights

第9号

栃木県立宇都宮北高等学校同窓会報

平成15年3月1日発行

印刷所
松井ピ・テ・オ・印刷

発行 〒321-0973 宇都宮市岩曾町606 宇都宮北高校同窓会事務局 TEL 028-663-1311 FAX 028-660-4726

在校生へ出来る事

同窓会長 四十物 英晴
(第一回生)



さて、そのホームページですが、昨年、従来ご案内して来たURLアドレスから新たなものに変更となりました。閲覧環境のある方はこの機会にアクセス頂きメイン画面に準備されたアンケートにご回答頂きます様、ご協力をお願い致します。

送付手としては電子化した情報提供が容易でありコストも低くする事ができます。ところが、受け手である会員の皆様には、様々な情報の洪水が起きており上手く伝わらない事も懸念されます。アクセス状況、ご意見を元に活用方法を再検討し有効利用して行きたいと思えます。

☆☆☆

さて、昨年春、同窓会として嬉しいニュースがありました。一つは「卒業生の子が母校に入学」し親子二世代「北高」が実現した事です。娘さんが母親(第一回生)と同じ高校を志願し合格を果たせたとの事です。

自分の子が「進学してみたい学校」としてあげてくれる…そんな学び舎であり続けてくれた事、その立役者の卒業生、在校生、

教職員に感謝であります。

もう一つ、本校の常勤教員として初めて、第四回卒業生の増川さんを迎える事となりました。現在、同窓会の顧問としてもご活躍を頂いております。

二十二年間を掛けて待ちわびた、歴史の新しい一ページを開く事が出来たのです。巡る時の流れと本校の繁栄に、ひとしおの感動を覚えました。

この母校を取り巻く良い流れを永遠に続けさせたいものです。

☆☆☆

昨年、学校評議員制度が導入され、同窓会からも私が代表で参加させて頂いております。おかげで様々な母校の動向や様子、悩みを伺う事が出来ております。と同時に、後輩達の育成の為に、私たちも協力すべき事が沢山あると痛感しております。

同窓会からも様々な提案を行い在校生との接点や支援の機会を増やして行きたいと思えます。会員の皆様にもホームページ等を通じて、ご協力をお願いする事もあるかと思えます。意見、助言と共にご理解、ご協力頂きます様、お願いいたします。

☆☆☆

現在、私は第七期十四年目の役員を務めさせて頂いております。

す。在学時の恩師も異動され、開校時の貴重な語りべとなってしまいました。前進の為に、それまでの歴史を知る事は大切です。しかし「過去よりは未来」、前進の妨げになっては行けないと考えています。同窓会運営により新鮮な活力を望む今日のごころです。

皆様のアクセスをお待ちしております。

宇都宮北高等学校同窓会 ホームページ
新URL <http://www.kitako.info/>

活動報告・行事予定・掲示板・会報・住所変更フォーム等
「ホームページについてアンケート実施中」

宇都宮北高等学校 ホームページ

<http://www.u-kita.ed/>

学校行事・行事予定・活動報告・英文ページ等

伝統の継承と教育改革

学校長 岡崎 務
(平成14年)



私は昨年三月末をもって定年退職となりました中山校長先生の後任として大田原女子高校から参りました。本校には二年前まで教頭としてお世話になっておりましたので、二度目の勤務となります

が、日々の学習や球技大会、北高祭などの学校行事に直向きに取り組む生徒達の姿に触れ、改めて本校生の資質の高さに感動を覚えております。

また、本校は部活動においても毎年素晴らしい結果を残しておりますが、今年度も陸上部、吹奏楽部が関東大会や全国大会に出場したのをはじめ、山岳部、百人一首部、写真部も関東大会に出場し優秀な成績を収めました。その他、

野球部、バレー部、サッカー部、バスケット部等も県の上位に位置する活躍を見せております。さらに、文化面でも全国英作文コンテストや読書感想文コンクールでの上位入賞をはじめ、書道の文部科学大臣賞受賞など大きな成果を上げております。このような本校生の多方面にわたる幅広い活躍を見るとき、同窓生の皆様が築かれた『励み、結び、拓く』の伝統は着実に継承されていると確信致しております。

さて、文部科学省は先頃発表した『人間力戦略ビジョン』の中で、英語教育を重点的に行う学校を、SELEHi(スーパー英語校)として指定することや、新しい時代を生きる日本人の資質として『英語』のコミュニケーション能力の向上が急務であると提言しています。

本校は開校以来、国際理解教育の推進校として、国際化に対応出来る人材の育成に取り組んで参りましたが、今まさに時宜を得た高校として高い評価を受けると同時に他方面から注目を浴びる存在になっております。それだけに、さ

らなる発展を目指し、スーパー英語校の指定なども前向きに考えて行きたいと思っております。

また、今年度新たに導入された学校評議員制度については、評議員として、同窓会、PTA、地域、国際理解関係から、四十物会長さんをはじめ五名の方を選出致しました。何れの委員も本校に対する深い思い入れがあり、会議では毎回、愛情溢れる多くの建設的な意見を戴いております。其れらを参考に、現在問われている、完全学校週五日制に伴う土曜日の取扱や長期休業の弾力化などについて、的確な判断を下し、今年度新加入の三三六名を加えた六、九八〇名の同窓生の期待に沿うよう努力したいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。



「青春の夢 眉あげて」

元社会科教諭 小野 敏夫
(昭和57年・平成6年)



第9回生と共に・十年会にて

れ、学校行事や生徒会活動も創意と工夫をこらし、学校全体が生き生きとしていた。

宇北高を離れて九年。私がお世話になっていたところが、随分昔のことのように思える。

先ごろの創立二十周年記念式典や祝賀会の案内を受けるにつけ、かつて十周年記念式典の案内を発送していたころの自分が懐かしく思い出され、一抹の寂しさを感じた。

開設・開校三年目に赴任し、新三年生クラスの副担任として「宇北高第一回生」の卒業を見送ることができたのが、何よりの思い出となった。

当時は各学年とも四クラス編成で、母集団が小さいことがかえって集団の質を高めていたように思える。授業は活気にあふ

校庭整備もままならず、雨が降れば田んぼ状態のグラウンドで喜々として「授業」のサッカーやラグビーに興じる生徒たち。国際理解教育を標榜し、先進的な試みに取り組む学校。草創期の学校の中から、何かしら新たなものを創り出すエネルギーに満ちていた学校であった。混沌とした中から新しい秩序が生み出され、形をなしていくさまに感動を覚える日々であった。

その後、八クラス編成となった第四回生から第七、九回生の卒業を正担任として見送ったが、一回生の気概は彼らの中にも脈々として受け継がれ、数多くのたくましい後輩たちが宇北高を巣立っていった。

校歌に歌われている「青春の夢 眉あげて」。志を高く持ち、凛とした青年こそが北高生であり、宇北高での幾多の思い出とともに、いつまでも私の心の中で生き続けている。

(現大田原女子高教諭)



第10回生十年会

平成十四年五月二十五日、市内のホテルにて「同窓会十年会」が第10回生を対象に、来賓、恩師の方々をお迎えし盛大に開催されました。年次委員の皆さんを中心に三月から会合、準備を

重ねて当日となりました。開催も八回目となり、卒業生にはしつかり浸透した感があります。当日の様子はホームページに紹介されております。次回は第11回生と第12回生での合同開催となります。初めての二学年共催であり、いっそう盛大になります。是非、該当者の皆様はご参加下さい。

平成13年度教職員異動

平成14年3月末、17名の諸先生をお送り致しました。今後ともご活躍下さい。

<ご退職>

校長	中山 御由先生	退職 (文星短大)
数学	伴 鍊一先生	退職 (今市高校)
物理	阿久津 光雄先生	退職
保体	前田 靖先生	退職
美術	渡辺 志郎先生	退職

<異動>

教頭	安達 常直先生	石橋高校校長
国語	斎藤 敦子先生	石橋高校
地歴	高萩 和幸先生	人権同和教育室
物理	阿久津 佑一先生	栃木高校
英語	安達 恵子先生	宇都宮商業高校
英語	伊東 泰之先生	河内中学校
公仕	阿久津 勝政さん	若草養護学校

<講師>

地歴	早乙女 清隆先生	退職 (小山南)
数学	春日 幸市先生	退職 (宇女高)
数学	阿久津 敬先生	退職 (黒磯高)
数学	久世 基文先生	退職
司書	田中 龍紀先生	退職



2002.3.29職員送別会

母校 平成十四年度 表彰の記録

(生徒会誌「宇北・第22号」から抜粋)

- 〔吹奏楽部〕
 - 第四十四回栃木県吹奏楽コンクール 高校A部門 銀賞
 - 第四回全日本高等学校吹奏楽大会宮城県横濱 審査委員賞
 - 第三十四回栃木県アンサンブルコンテスト 金賞
 - クラリネット八重奏 金賞・金管八重奏
 - サクソフォン四重奏 銀賞
 - 第八回東関東アンサンブルコンテスト 金賞
 - クラリネット八重奏 金賞・金管八重奏
 - 〔写真部〕
 - 二十四回栃木県高等学校文化祭写真展 小山 孝明(三・八)
 - カラー部門 奨励賞第一位・第二位 小山 孝明(三・八)
 - 全国高等学校総合文化祭関東大会 奨励賞 田野 裕子(二・二)
 - 〔百人一首・かるた部〕 日堀 佑佳(二・五)
 - うつのみ百人一首市民大会 日堀 佑佳(二・五)
 - 団体戦高校生部門 第六位 田野 裕子(二・二)
 - 個人戦初級クラス 進優勝 日堀 佑佳(二・五)
 - 第六回新田かるた会百人一首大会 C級 優勝 日堀 佑佳(二・五)
 - 第八回小倉百人一首競技かるた宇都宮大会(県選手権大会) 知事賞 日堀 佑佳(二・五)
 - 第四十八回東北かるた大会 Aクラス 優勝 日堀 佑佳(二・五)
 - 〔山岳部〕
 - 第四十六回関東高等学校登山大会県予選会 団体男子 第五位 田澤 暉(三・二)
 - 〔テニス・女子〕
 - 栃木県ジュニアテニス選手権大会 第三位 田澤 暉(三・二)
 - 十八歳以下女子シングルス 田澤 暉(三・二)
 - 〔バレーボール(男子)〕
 - 中部支部春季バレーボール大会 第三位
 - 中部支部秋季バレーボール大会 第三位
 - 〔陸上部〕
 - 第四十三回栃木県高等学校学年別陸上競技大会 第一位
 - 一年男子 一〇〇m/二〇〇m 第一位
 - 三年女子 二〇〇m/四〇〇m 第一位
 - 第五十七回国民体育大会栃木県予選会 第一位
 - 少年男子B二〇〇m 第一位
 - 少年女子A四〇〇m 第一位
 - 第四十二回県高校陸上競技新人大会 第一位
 - 男子一〇〇m 第一位
 - 〔その他〕
 - 第二十二回国際理解英語弁論大会 優秀賞 水野 成美(二・八)
 - 第十五回日光山全国書画コンクール 文部科学大臣賞 石田 祥子(一・三)
 - 第三十五回記念下野教育書道展 金賞 野澤 未来(三・六)
 - 第四回栃木県学校教育書道作品展 大賞 田野 裕子(二・二)
 - 第四十一回全国書道展・全国教育書道展 大賞 田野 裕子(二・二)
 - 第四十二回全国高等学校生徒英作文コンテスト 優良賞 優秀団体賞 優秀団体賞 優秀団体賞
 - 二、三年生の部 優良賞 水野 成美(二・八)
 - 〔同窓会賞〕
 - 学業成績最優秀賞者 陸上部
 - 運動部最優秀賞者 陸上部
 - 文化部最優秀賞者 陸上部

特集 3年間のダイジェスト

前回の会報以降、お伝えの出来なかった、同窓会・母校の話題を取りまとめてご報告します。

「マスター・ティーチャー・プログラム」

「フルブライトからの貴重な贈り物」

元学校長 中山 御由

平成十一年二月、「フルブライト・メモリアル基金」による「マスター・ティーチャー・プログラム」の一般公募に挑戦し、全国の指定高等学校三校の一つに選ばれました。

このプログラムは、情報技術と環境という特殊な分野のプロジェクトです。具体的には日米間のパートナー・スクール間で調査研究を進め、Eメールやネットミーティング、ビデオメールなどの高度情報通信システムを活用し、情報の交換をする国際交流プロジェクトです。

二〇〇一年度プログラムにも応募しましたところ、幸いなことに連続で指定を受けました。高等学校で連続指定を受けたのは北高のみであり、今までの取

平成十一年〜十二年

り組みと実績を評価していただいたためと、喜びました。

北高は米国に三校のパートナー・スクールを擁し、生徒の相互訪問による交流を行っておりましたが、連続して同基金の指定を受けたお陰で、テキサス州ダラスにもう一校加わる事となりました。また交流の内容も、共同研究という学術面にまで発展することとなりました。これはまさに、本校にとってはフルブライトからの貴重な贈り物。両校間のパートナー関係を大切に守り、そして育つてほしいと願っております。

(学校長挨拶としてお預かりしていた原稿から抜粋させて頂きました。ありがとうございます。)

フランス「ジャンヌ・ダルク祭参加」

以前より北高校の創立20周年を迎えるにあたり何か記念となる行事をと吹奏楽部にて計画のところ、宇都宮市国際交流課より、フランス・オルレアン市で行われる第571回ジャンヌ・ダルク祭に宇都宮市の代表としての参加を紹介され、懸案であった海外遠征が実現しました。

この行事は、フランスでは伝統あるもので有り、百年戦争時イギリス軍によるオルレアン市包囲のときフランスを守るために立ち上がった一人の女性ジャンヌ・ダルクがフランスの危機を救ったことを記念したもので、市内各場所で行われる催し物が

吹奏楽部 平成十二年五月
とりに行われます。

春の定期演奏会の後、わずが一ヶ月の準備を経て、平成十二年五月五日から七日間、総勢五十六の生徒、そして教員、保護者、支援OBが国際親善者として活躍をしてきました。最大の活躍の場は、最終日の七キロに及ぶパレード。フランス人たちの好意的な意志に参加者も応援立派に目的を果たしました。

帰国後発行された「参加報告冊子」の中には参加者達の感動・感激・感謝がたくさん詰まっています。この貴重な体験が生徒達の成長の糧となる事と思えます。



<p>宇都宮北高校同窓会 第9回生十年会</p>	<p>平成13年</p> <p>第9回生</p> <p>2001.5.26</p>	<p>宇都宮北高校同窓会 十年会</p>
<p>平成12年</p> <p>第8回生</p> <p>2000.5.27</p> <p>十年会</p>		

「創立二十周年記念事業」報告

平成十二年十月～十一月

「創立二十周年記念式典・祝賀式ルポ」

約二年間の準備の後、平成十二年度は各種記念事業が展開されました。

行事として、式典、音楽鑑賞会、旧職員会、同窓会祝賀会、事業として中庭整備、その他、記念誌や同窓会名簿の発行、同窓会ホームページ開設、スクールマスコットの制定…。

おかげ様で盛大で充実した事業を完了させる事が出来ました。各場面にてご協力頂いた会員の皆様にお礼を申し上げます。



2000.11.11 同窓会記念祝賀会 ホテル東日本

平成十二年十一月九日、母校の創立二十周年記念式典に出席した。

懐かしい体育館に足を踏み入れた瞬間、自分の在校当時の思い出が鮮やかによみがえってくる。席について間もなく、ピンと張り詰めた空気の中、静かに式が始まった。今や全国レベルにまで達した吹奏楽部の演奏が、より一層、式典の荘厳さを引き立てる。私は吹奏楽部に所属していたが、後輩たちの見事な成長ぶりには脱帽する思いだ。

目を閉じて十五年前を思い返す。そしてこの日を迎えるまでに北高が歩んできたさまざまな歴史を振り返りながら、この二十年間でここまで立派に成長した北高を、卒業生としてとても誇りに思った。来賓の方々のあいさつ、かつて自分もお世話になった先生方への感謝状の贈呈、そしてスクールマスコット「北斗」の紹介があり、最後に校歌斉唱をした。

不思議なことに、校歌というものはいつまでも忘れなものである。十五年前の自分の姿と目の前



にいる生徒の姿を重ね合わせ、熱くこみ上げてくる思いを胸に、母校を後にした。

二日後の十一日には、ホテル東日本宇都宮で同窓会祝賀会が開かれた。

なごやかな雰囲気の中、あちこちのテーブルで、みんな昔話に花を咲かせている。スライドに懐かしい光景が映し出されると、大きな歓声と拍手が一齐にわき起こった。

六回生の私としては、予想に反してわずか五人しか集まらなかったことが、少々心残りであった。とはいっても、最後に記念撮影をしたときのみんなの本当に楽しそうな笑顔がとても印象的であり、うれしかった。

年は離れていても、かつて同じ学びやで青春を分かち合った仲間なのだなあと、固いきずなを感じた。北高生でよかったと、私は心からそう思った。

同窓会理事 丸田早百合



2000.11.9 記念式典 実行委員長挨拶



スクールマスコット「北斗」



「沖縄・修学旅行」

平成十四年十月

平成十四年の修学旅行は開校以来はじめての「沖縄」への研修旅行となりました。

二日目には「カルチャーテイーキング」として全生徒が在日米軍の家庭にホームステイする貴重な体験を得ました。生徒達にとって多くの事を学び体験した九時間となりました。

この修学旅行を通して「平和への願い」と「英語力の大切さ」を心に刻んだことでしょう。



先輩たちへ 部活動報告

第 8 回

運動部

宇北高山岳部は、福田南海男先生のもとで、平成五年度に山岳同好会として発足し、小ぢんまりと、しかし着実に活動を続けてきました。

山岳部の最大の行事は夏休み中の『夏山合宿』で、だいたい三泊四日、または四泊五日の日程で実施しており、これまでに尾瀬、白馬岳、槍・穂高連峰、飯豊連峰、北岳などに行きました。天候に恵まれないときには、予定のルート変更を余儀なくされることもあります。最近では部員数も増えて、まずまず満足いく合宿を行っています。

良く晴れた日、三六〇度遮る物がない山頂に立ったときの爽快感は、そこに辿り着いた者のみに許された至福であると思います。傍らに咲く高山植物、木々の小枝から聞こえる小鳥のさえずり、そして先生と生徒が共にくつろげるテント場でのひとときなど、夏山合宿こそ山の醍醐味を存分に味わえる山行です。

山岳部

とはいえ登山にも競技があり、大会があります。山岳競技はスピードと体力が重要なのは勿論ですが、地図を読んだり、気象や救急医療などの知識も必要なのでなかなか大変です。

北高もここ数年は競技にも参加し、男子は三年連続関東大会出場、女子は今年度こそは入賞を逃しましたが、昨年度は県大会で優勝して関東大会に出場しました。現在は『男女ペアで関東大会連続出場！』を目標に、目下毎日トレーニングに励んでいます。先輩諸兄もぜひ応援してください。

山岳部顧問

谷 憲



文化部

北高の映画部は、映画を見る部活ではありません。映画を作る部活です！ 現在部員は十一人で活動しています。学校での催し物や学校紹介というかたちで、テレビ番組の撮影もしています。

昨年は「Project 15」という映画(短編二十分)を制作し、文化祭で上映しました。大成功を収めたと実感しています。

映画制作の良い点は、何といっても自由に想像できるという点だと思えます。あしなげないといけない、こうしなければいけないということではなく、最初から最後まで自分たちの意見を出し合いながらより良い映画にしていこうと努力している点です。

そして今年も映画を制作しています。題名は「マイフレンド」です。今回の映画は昨年よりもシリアスです。僕自身も高校生活最後の年とあって「ぜひ、北高の周りの自然や校舎を舞台に映画を作りたい」とずっと考えていま

映画部

した。北高は周りに自然が多く、映画制作をする上でとても良い所だと思えます。

それと学校を通して分かった「友だち」というものに関しての一つの考え方を映画にしたいと考えました。まだ編集中です。九月八日の文化祭での上映に向けて、全力で頑張っていきたいです。

そしてこれからもいろいろな映画を作り続けていきたいです。

映画部部长 山口 学

(平成13年度初夏預かり原稿から)



同窓会会則変更

平成十三年五月二十六日一部改正

改正項目 第2章 組織

改正目的 海外留学により卒業し

なかった者の扱いの明確化

改定項目 ゴシック書体部分追加

補足

・三年生初夏からの留学が可能となり、留学先で卒業する者が増えている。

・以前は、二年生で留学、一学年遅れて卒業していた。(↓会員)

2章 組織

第4条 本会は会則として栃木県立宇都宮北高等学校卒業生を会員として、同校の職員及び職員であった者を特別会員とする。3学年への進級後、海外留学等により本校を卒業しなかった場合、本人の申し出により会員として入会することができる。

同窓生だより

第 9 回

同窓生短信

事務局に頂いた電子メールから

☆たまたまインターネットをしていたら、北高が…これからもがんばって下さい。

「摩訶不思議…?」

第九回生 齋藤友美 (旧姓角田)



☆先日、同窓会報を拝見させていただきました。卒業して7年近くになりますが、母校の活躍は今でも気になります。母校の一つの情報源としてこういった同窓会報は大切だと思います。皆さんも何かと大変かと思いますが、がんばってください。

☆私は、四十物さんと同じ第一回生でありながら、高校を卒業以来ほとんど北高と関わりを持たずに今日に至ってしまいました。最近、ふと高校時代のことを思い出し、懐かしく思っています。

☆いつも同窓会報を楽しみに拝見させて頂いております。さて、会報を拝見させて頂いたおりに、四十物様がインターネットの普及調査を…と仰っていたのを思い出し、メールさせて頂いた次第です。東京に在住しているため、母校の情報を得ることが難しく感じておりましたが、母校がホームページを持つことになれば、非常に身近に接れることができ、また、メールを通じて気軽に意見を交換すること等ができれば、幸いかと存じます。

☆ゆびとまで同窓会のサイトが出来たのを知りました。事後報告ですみませんが、私のサイトにリンクを入れました。これからの活躍にご期待いたします。

☆先日の十年会は色々とありがとうございました。当日参加者も出て人数的にも少しまとまり安心しました。

他の参加した子にも感想を聞きました。が、概ね好評でした。

「もっと人数が多ければ…」

という要望だけですね。こればかりは同期生の団結が必要なので何とも言えませんが、いろいろとお世話になり、ありがとうございます。今後また何か機会がありましたら、宜しくお願ひ致します。

こんにちは。みなさんいかがお過ごしですか？

私が北高を卒業してからはや十数年。何度か前を通る機会がありました。何度か前を通る機会がありました。何度か前を通る機会がありました。何度か前を通る機会がありました。

卒業後、私は東京外国語大学でロシア語を専攻しましたが、気づけば今はロシア語とはまったく、微塵も関係ない音楽の仕事をしています。自分でもどうしてなんだか…。人生は曲がりくねって摩訶不思議なものです。これまでに「Libra」「evergreen」という二枚のアルバムを発表しました。「Libra」は歌・詞・曲・アレンジ、演奏、プログラ

途上でのヒョッコですが、私なりに前へと進んでいきたいと思っています。


最後にになりましたが、みなさまの健康とご活躍をお祈りしております。

曲・アレンジ、演奏、プログラ

創立20周年記念

同窓会名簿

Millennium / 2000



平成15年10月発行

Utsunomiya North High School Alumni Association

栃木県立宇都宮北高等学校同窓会

創立二十周年記念 同窓会名簿追加販売中

部数に限りがございますので、希望する方はお申し込みください。

発行 平成十二年十月

内容 第1回生〜21回生掲載 総2330頁

価格 送料込み 三〇〇〇円

申込み 郵便振替にて代金を送金して下さい

口座番号 00170121413269

加入者名 北高同窓会

(氏名・会員番号を明記して下さい)

平成13年度 宇都宮北高等学校同窓会 決算報告

Table with financial data for the 13th fiscal year, including income and expenditure sections with columns for items, budget, actuals, and balance.

3. 差引残高

Summary table showing total income, total expenditure, and the resulting balance.

4. 資産一覽

Table listing assets such as regular deposits, special deposits, and accumulated funds.

同窓会会則第8条に基づき監査の結果、正確であることを認めます。

平成14年5月25日 宇都宮北高等学校同窓会会計監査 薄井 久恵

平成14年度 宇都宮北高等学校同窓会 予算案

Table with financial data for the 14th fiscal year budget, including income and expenditure sections.

Table with financial data for the 14th fiscal year budget, including income and expenditure sections.

苦勞のうえ、やっと会報発行に漕ぎ着けました。この数年間の話題や寄稿文を盛り込みましたので、時間の前後が分かりにくい点も出てしまいました。原稿をお預かりして、時間が経過してしまつたものもあります。この場をお借りしてお詫び申し上げます。タイムリーな話題はホームページをご覧頂くとして、今回はお許し下さい。(A)

編集後記



平成13年度活動報告
平成14年 入学式(会長臨席)
平成13年 役員会
平成14年 役員会
平成14年 第9回生十年会
平成14年 実行委員会・役員会
平成14年 第10回生十年会
平成14年 委員会・役員会
平成14年 卒業式
平成14年 第10回生十年会実行委員会・役員会
職員送別会

平成十四年度・同窓会総会
平成十四年度卒・第21回生同窓会年次委員紹介
新会員のとりまとめ幹事として各クラスから年次委員が選出されました。代表の横倉君を中心に活躍下さい。
一組 石川真也・高橋真理子
二組 青木康人・斉藤雄城
三組 石井 諭・大橋 愛
四組 湯沢 渚・渡邊智子
五組 秋元孝則・天満屋雄太
六組 笹沼美里・横倉聖志
七組 相羽 瞳・中川和也
八組 小川慶也・藤田 咲子
平成十四年二月二十八日入会

平成13年総会にて報告

宇都宮北高等学校同窓会 創立20周年記念事業 同窓会会計 決算書

Detailed financial statement table for the 13th fiscal year, including income and expenditure sections with multiple columns for items, units, and amounts.

同窓会会則第8条に基づき監査の結果、正確であることを認めます。

平成13年5月25日 宇都宮北高等学校同窓会会計監査 薄井 久恵

平成十五年 同窓会総会
第一回生・第十一回生合同十年会 開催のご案内
皆様お誘い合わせの上ご出席下さい。
平成15年5月24日(土)
総会 午後3時〜 十年会 午後5時〜
宇都宮市「ホテル ニューイタヤ」